

## A01 太田川水域の概要

### Outline of Ohtagawa and Rowing Activity

広島平野(三角州)を形成した県西部を流れる太田川は、旧市内で6つに分かれています。その、最も西に建設された太田川放水路では、6つのRCが活動しています。

#### 1 太田川水域 Ohtagawa Hosuiro (Drainage)

##### 1.1 太田川 Ohtagawa River

太田川は、広島県西部、中国山地を水源とし、支流を集めて南下、広島平野に旧太田川(本川)、京橋川、天満川、元安川に分流しデルタ(三角州)を形成(自然の三角州上に江戸期以降の造成で都市を形成)し広島湾に流出しています。国交省・中国地方整備局・太田川河川事務所の管理です。

##### 1.2 太田川放水路 Ohtagawa Hosuiro (Drainage)

1932(昭和7)年、治水のために太田川の7河川のうち、西側の山手川と福島川を統合する放水路の建設が始まりました。戦争中の中断の後、1967(昭和42)年に延長約9kmの放水路が完成、以後、広島市の中心は水害を免れています。

現在、広島市での漕艇活動は、この太田川放水路だけです。(過去には、他の河川での活動もありました。)

##### 1.3 安全環境 Safety condition

太田川放水路は、瀬戸内海の大きな潮汐の影響する感潮・汽水～海水域で、潮位差は最大約4mにもおよびます。潮汐に合わせ、上げ潮時、上流への流れが日常的に観られます。気候は、瀬戸内海式気候で、夏季を中心に海陸風と風がよく見られます。風は放水路と平行に吹くことが多く、また朝・夕(夜)は落ち着く傾向にあります。

水上交通は、漁船等は僅かですが、近年、暴走する水上バイクや水上スキーが騒音・波で迷惑な存在となっています。

#### 2 施設およびロウイング・クラブ Rowing Clubs

##### 2.1 漕艇施設 Facilities

太田川放水路では、広島市西区庚午(こうご)地区に、漕艇関連の陸上施設が集中しています。広島大学漕艇部、広島工業大学・工大高、広島皆実高、広島修道大の4つの艇庫です。施設から発艇場の間に幹線道路があり、信号2つを越えて艇を運ぶ状況です。

##### 2.2 漕艇クラブ Rowing Club

太田川放水路で活動する漕艇団体は、大学×3(広島大学(体育会漕艇部)、広島工業大学、広島修道大学)、高校×2(広島皆実高校、広島工大高校/旧称:広島工大附属工高)、一般×1(太田川ボートクラブ)の6つです。最近まで活動していた広島大学医学部は休部となりました(ぜひ復活を望みたいものです)。OB団体としては、みささ会(広大)、つくね会(工大)、修漕会(修道大)、柏漕会(はくそうかい、皆実)、八幡会(やはたかい、工大高)、霞会(かすみかい、広大医学)があります。

太田川ボートクラブは、一般のロウイング・クラブで、地元その他RCの出身者、他水域の高校・大学等での経験者、そして初心者で構成された地域型ロウイング・クラブです。

#### 3 水域の関連組織およびルールなど Organizations and Rules

##### 3.1 広島県ボート協会 Hiroshima Pref. Row. Assoc.

広島県の3漕艇水域(廿日市・宮島口、広島市・太田川、福山市・芦田川)の選手登録、補助金運用、普及・安全活動を行なっています。ウェブサイトはありません。

情報交換にメーリングリストがあり、誰でも登録可能です。

<http://groups.yahoo.co.jp/group/hiroshima-pref-rowing/>

登録方法は、水域MLと同様です(A07をご参照)。

安全規定・基準は、2006年度に策定の計画があります。

##### 3.2 広島市ボート協会 Hiroshima City Row. Assoc.

太田川放水路で活動する6団体に対する広島市からの補助金の運用などを担っています。構成員・活動は、実質的には、(福山水域を除く)広島県ボート協会の役員と同一です。メーリングリスト、ウェブサイト等はありません。

##### 3.3 太田川ボート部連絡会議 Ohtagawa RC Conference

太田川水域の6つのRCによる自発的な連絡調整の会議で、年4回、定期的なミーティングを行い、水域の安全等に関する取り決め、「太田川水域ボート部申合せ事項」や、艇庫・周辺環境整備など、共通の課題に取り組んでいます。一般ウェブサイトはありませんが、情報交換の場としてメーリングリストを運用しています(誰でも登録可能です。A07ご参照)。

##### 3.4 その他:高体連、中国学生漕艇連盟 Others

中国高体連ボート専門部、広島県高体連ボート専門部が、高校の漕艇部の活動を、また中国学生漕艇連盟が、大学の漕艇部の活動にリンクしています。

他に、太田川河川事務所、広島市消防局が関係します。

#### 4 活動上のルール&マナー Rules for Outing

##### 4.1 水域の申し合わせ事項 Agreement

太田川水域のボート部の申し合わせ事項として、「①掲示板の記入(厳守)、②右側通行、③夜間灯火、④気象情報と乗艇自粛、⑤MLへの代表者登録」が施行されています。訪問クルーも遵守しなければなりません。

##### 4.2 社会へのロウイング表現者としての使命

###### Manner as Oarsmen for the society

艇庫と発艇場の間の道路が煩わしいのですが、見方を変えれば、漕艇界や各学校・RCを、社会に宣伝・アピールする格好の舞台装置でもあります。社会に対し、賛同・賞賛され敬意を持って扱われるか、逆にひんしゆく・批判を受けるかは大きな差です。関係者全員の一挙手一投足が、ロウイングの未来を担っているつもりで行動・活動してください。積極的なロウイング活動だけでなく、信号遵守、ゴミ拾いなど、地域に貢献するロウイングも体現して欲しいところです。